

創業者出身地への学生派遣プログラム 2013 募集要項

1. プログラムの目的

明治大学社会連携機構では、創業者出身地3地域（鳥取県、山形県天童市、福井県鯖江市）と連携協力に関する協定を締結し、さまざまな連携事業を推進しています。

2013年度は、創業者出身地3地域それぞれの自治体が設定する課題について、学生と地域住民との「熟議」手法を用いた交流・連携及び現地調査・取材を通じた「地域活性化への提言」を行う課題解決型の学生派遣プログラムを実施します。

「熟議」とは

地域、職業、立場、年齢、性別を越えたさまざまな当事者が、対等な立場で、共通のテーマについて「課題や問題点」を整理し、議論を重ね、「課題や問題点の解決方法や対策」について意見交換しながら「解決策・対応策の提言」をまとめるという協働作業を行うこと。

2. 実施方法

各地域とも、チーム（1チーム3名～4名）を編成し、地域の抱える課題に対する課題解決型プログラムに取り組む。

(1) ガイダンス、事前レクチャー（6月中旬～7月・4回）

オリエンテーション、地域別レクチャー、グループワーク、ファシリテーション研修、出発前ガイダンスを実施する。

(2) 現地事前調査（8月上旬・1泊2日）

担当行政職員、団体関係者、熟議協力者、取材協力者へのインタビュー、現地視察（事前調査）、グループワーク、熟議

(3) 現地調査・中間発表（8月下旬・3泊4日）

現地調査・取材、熟議、グループワーク、中間発表、フィードバック

(4) 成果報告書提出（9月30日）

【提出物】成果報告書（A4判・10ページ以上）、成果報告発表用プレゼン資料

(5) 成果報告発表（学内コンペ）

明治大学ホームカミングデー（10月20日）会場内で、3地域合同の成果報告発表会をコンペ方式で実施する。

(6) 全参加者によるプログラム総括のために熟議FINAL2013を実施（11月）

3. 実施スケジュール ※プログラム途中からの参加、途中までの参加は認めません。

【募集】

5月21日（火）～6月4日（火）17：00まで 募集期間

6月6日（木）参加者決定通知

※ 参加申込書に記載されたPCメールアドレスあてに参加の可否をお知らせします。

【参加者ガイダンス・研修】

6月15日（土）13：00 参加者ガイダンス、地域別レクチャー、グループワーク

7月6日（土）14：00 参加者事前研修（ファシリテーション①）、グループワーク

7月13日（土）14：00 参加者事前研修（ファシリテーション②）、グループワーク

7月20日(土) 14:00 出発前ガイダンス

【現地事前調査】(1泊2日)

鳥取県 8月5日(月)～8月6日(火)

山形県天童市 8月2日(金)～8月3日(土)

福井県鯖江市 8月5日(月)～8月6日(火)

【現地調査】(3泊4日)

鳥取県 8月27日(火)～8月30日(金)

山形県天童市 8月26日(月)～8月29日(木)

福井県鯖江市 8月26日(月)～8月29日(木)

【成果報告】

成果報告書提出 9月30日(月)

成果報告発表会(明治大学駿河台キャンパス) 10月20日(日)

4. 募集人数(いずれの地域も留学生, 大学院生含む)

鳥取県 12名, 山形県天童市 16名, 福井県鯖江市 16名

5. 応募資格

創業者出身地の地域活性化に強い興味と関心を持ち, グループでの協働作業をメンバーと協力しながら全期間を通じて積極的にプログラムに取り組むことのできる者。未成年者にあっては, プログラム参加に対して保護者の同意が得られる者。

6. 参加費用

往復の交通費・宿泊費(事前調査1泊2食, 現地調査・中間発表3泊6食)を含みます。現地での移動費, 私的費用は含みません。

(1) 鳥取県 = 20,000円

(2) 福井県鯖江市 = 15,000円

(3) 山形県天童市 = 20,000円

7. 保険 = 学生教育研究災害傷害保険が適用されます。

8. 応募方法・参加者決定方法

必要事項を記載した参加申込書をEメールで送信してください。**【6月4日(火) 17時必着】**
応募者が定員を上回った場合, 提出書類を総合的に判断し参加者を決定します。

【申込先 Email: social@meiji.ac.jp】

【問合せ先】 社会連携事務室 (アカデミーコモン11階)

TEL: 03-3296-4539 FAX: 03-3296-4541 Email: social@meiji.ac.jp

今回の学生派遣プログラムでは、それぞれの自治体の抱える課題に対して、学生が主体となって地域住民・行政・関係団体などと*「熟議」形式で課題や問題点の洗い出し・絞り込みを行い、現地調査・取材を経たのち、再び「熟議」を通じて成果としてまとめ、政策提言する形式として実施します。

現地でのプログラム終了後、グループごとに成果報告書をまとめ、成果内容を報告発表します。

*「熟議」形式とは、

地域、職業、立場、年齢、性別を越えたさまざまな人々が、対等な立場で、共通のテーマについて「課題や問題点」を整理し、議論を重ね、「課題や問題点の解決方法や対策」について意見交換しながら「解決策・対応策の提言」をまとめる協働作業を行う場のこと。

1【鳥取県でのプログラム】

(1) 課題「創業者出身地・とっとり活性化プロジェクト」

※鳥取県内（鳥取市鹿野町、智頭町などで実施予定）

(2) 現地スケジュール

①事前調査

8月 5日（月）午前 東京発→鳥取着（飛行機）

市内視察、関係者への取材（担当行政職員、団体関係者、熟議協力者、取材協力者）、グループワーク

8月 6日（火）午前～午後 熟議（課題や問題点の洗い出し）

②現地調査

8月27日（火）午前 東京発→鳥取着

午後 オリエンテーション、熟議①（課題や問題点をしぼりこむ）

8月28日（水）終日 現地調査・取材

8月29日（木）午前 現地調査・取材

午後 熟議②（提言内容をまとめる）

中間発表準備

8月30日（金）午前 中間発表準備

午後 中間発表

夕刻 鳥取発→東京着

(3) 宿泊先=未定

2【山形県天童市でのプログラム】

(1) 課題「創業者出身地・てんどう活性化プロジェクト～観光誘客・交流人口の拡大について（将棋駒・いで湯・フルーツの里のいずれか1つ以上を絡めて提言）」

(2) 現地スケジュール

①事前調査

8月 2日（金）午前 東京発→天童着

市内視察、関係者への取材（担当行政職員、団体関係者、熟議協力者、取材協力者）、グループワーク

8月 3日（土）午前～午後 熟議（課題や問題点の洗い出し）

②現地調査

8月26日(月) 午前 東京発→天童着
午後 オリエンテーション, 熟議①(課題や問題点をしぼりこむ)

8月27日(火) 終日 現地調査・取材

8月28日(水) 午前 現地調査・取材
午後 熟議②(提言内容のまとめ)
中間発表準備

8月29日(木) 午前 中間発表準備
午後 中間発表
夕刻 天童発→東京着

(3) 宿泊先=未定

3【福井県鯖江市でのプログラム】

(1) 課題「創業者出身地・さばえ活性化プロジェクト～交流人口の増加に向けて」

(2) 現地スケジュール

①事前調査

8月 5日(月) 午前 東京発→鯖江着
市内視察, 関係者への取材(担当行政職員, 団体関係者, 熟議協力者, 取材協力者), グループワーク

8月 6日(火) 午前～午後 熟議(課題や問題点の洗い出し)

②現地調査

8月26日(月) 午前 東京発→鯖江着
午後 オリエンテーション, グループワーク(課題や問題点をしぼりこむ)

8月27日(火) 終日 現地調査・取材

8月28日(水) 午前 現地調査・取材
午後 熟議(課題・問題点のしぼりこみ・提言内容のまとめ)
中間発表準備

8月29日(木) 午前 中間発表準備
午後 中間発表
夕刻 鯖江発→東京着

(3) 宿泊先=未定

以 上